



# Firepower セキュリティ アプライアンスの概要

- [Firepower セキュリティ アプライアンスについて \(1 ページ\)](#)
- [Firepower Chassis Manager の概要 \(1 ページ\)](#)
- [シャーシ ステータスのモニタリング \(2 ページ\)](#)

## Firepower セキュリティ アプライアンスについて

Cisco Firepower 4100/9300 シャーシは、ネットワークおよびコンテンツセキュリティソリューションの次世代プラットフォームです。Firepower 4100/9300 シャーシはシスコアプリケーションセントリック インフラストラクチャ (ACI) セキュリティソリューションの一部であり、拡張性、一貫性のある制御、シンプルな管理を実現するために構築された、俊敏でオープン、かつセキュアなプラットフォームを提供します。

Firepower 4100/9300 シャーシ は次の機能を提供します。

- モジュラ シャーシベースのセキュリティ システム：高いパフォーマンス、柔軟な入出力設定、および拡張性を提供します。
- Firepower Chassis Manager：グラフィカルユーザインターフェイスによって、現在のシャーシステータスが効率良く視覚的に表示され、シャーシの機能は簡単に設定できます。
- FXOS CLI：機能の設定、シャーシステータスのモニタリング、および高度なトラブルシューティング機能へのアクセスを行うコマンドベースのインターフェイスを提供します。
- FXOS REST API：ユーザがシャーシをプログラムを使用して設定し、管理できます。

## Firepower Chassis Manager の概要

Firepower eXtensible Operating System は、プラットフォーム設定やインターフェイスの構成、デバイスのプロビジョニング、およびシステム ステータスのモニタリングを簡単にする Web

インターフェイスを提供します。ユーザ インターフェイスの上部にあるナビゲーションバーを使用すると次の項目にアクセスできます。

- 概要：[概要 (Overview)] ページでは、Firepower シャーシのステータスを簡単にモニタできます。詳細については、[シャーシステータスのモニタリング \(2 ページ\)](#) を参照してください。
- インターフェイス：[インターフェイス (Interfaces)] ページでは、シャーシにインストールされたインターフェイスのステータスを表示したり、インターフェイスプロパティを編集したり、インターフェイスを有効または無効にしたり、ポートチャンネルを作成したりできます。詳細については、[インターフェイス管理](#)を参照してください。
- Logical Devices：[Logical Devices] ページから、論理デバイスを作成、編集、削除できます。既存の論理デバイスの現在のステータスを表示することもできます。詳細については、[論理デバイス](#)を参照してください。
- セキュリティモジュール/セキュリティエンジン：[セキュリティモジュール/セキュリティエンジン (Security Modules/Security Engine)] ページから、セキュリティモジュール/エンジンのステータスを表示し、電源の再投入、再初期化、確認応答、解放などのさまざまな機能を実行できます。詳細については、[セキュリティモジュール/エンジン管理](#)を参照してください。
- プラットフォーム設定：[プラットフォーム設定 (Platform Settings)] ページでは、日付と時刻、SSH、SNMP、HTTPS、AAA、syslog、DNS のシャーシ設定を行うことができます。詳細については、[プラットフォーム設定](#)を参照してください。
- システム設定：[システム (System)] メニューでは、次の設定を管理できます。
  - ライセンス：[ライセンス (Licensing)] ページでは、Smart Call Home 設定を行ったり、Firepower シャーシをライセンス認証局に登録したりできます。詳細については、[ASA のライセンス管理](#)を参照してください。
  - 更新：[更新 (Updates)] ページでは、プラットフォームバンドルやアプリケーションのイメージを Firepower シャーシにアップロードできます。詳細については、[イメージ管理](#)を参照してください。
  - ユーザ管理：[ユーザ管理 (User Management)] ページでは、ユーザ設定を行ったり、Firepower 4100/9300 シャーシのユーザアカウントを定義したりできます。詳細については、「[ユーザ管理](#)」を参照してください。

## シャーシステータスのモニタリング

[Overview] ページから、Firepower 4100/9300 シャーシのステータスを簡単にモニタできます。[概要 (Overview)] ページには、次の要素が表示されます。

- [デバイス情報 (Device Information)]：[概要 (Overview)] ページの上部には、Firepower 4100/9300 シャーシについての次の情報が表示されます。

- [シャーシ名 (Chassis name)] : 初期設定時にシャーシに割り当てられた名前を表示します。
- [IP アドレス (IP address)] : 初期設定時にシャーシに割り当てられた IP アドレスを表示します。
- [Model] : Firepower 4100/9300 シャーシ のモデルを表示します。
- [Version] : シャーシ上で実行されている FXOS のバージョンを示します。
- [動作状態 (Operational State)] : シャーシの動作可能ステータスを示します。
- [シャーシの稼働時間 (Chassis uptime)] : システムが最後に再起動されてからの経過時間を表示します。
- [Shutdown] ボタン : Firepower 4100/9300 シャーシをグレースフルシャットダウンします ([Firepower 4100/9300 シャーシの電源オフ](#)を参照)。



---

(注) [セキュリティモジュール/セキュリティエンジン (Security Modules/Security Engine)] ページからセキュリティモジュール/エンジンの電源をオン/オフできます ([セキュリティモジュール/エンジンの電源オン/オフ](#)を参照)。

---

- [再起動 (Reboot)] ボタン : Firepower 4100/9300 シャーシをグレースフルシャットダウンします ([Firepower 4100/9300 シャーシの再起動](#)を参照)。
- [Uptime Information] アイコン : アイコンにカーソルを合わせると、シャーシおよびインストールされているセキュリティモジュール/エンジンの稼働時間を表示します。
- [Visual Status Display] : [Device Information] セクションの下にはシャーシが視覚的に表示されて、搭載されているコンポーネントとそれらの全般ステータスを示します。[Visual Status Display] に表示されるポートにカーソルを合わせると、インターフェイス名、速度、タイプ、管理状態、動作状態などの追加情報が表示されます。複数のセキュリティモジュール搭載モデルでは、[Visual Status Display] に表示されるポートにカーソルを合わせると、デバイス名、テンプレートタイプ、管理状態、動作状態などの追加情報が表示されます。当該セキュリティモジュールに論理デバイスがインストールされている場合は、管理 IP アドレス、ソフトウェアバージョン、論理デバイスモードも表示されます。
- Detailed Status Information : [Visual Status Display] の下に表示されるテーブルで、シャーシの詳細なステータス情報を含みます。ステータス情報は、[障害 (Faults)]、[インターフェイス (Interfaces)]、[デバイス (Device)]、[ライセンス (License)]、および[インベントリ (Inventory)] の 5 つのセクションに分かれています。これらの各セクションの概要をテーブルの上に表示できます。さらに確認する情報の概要エリアをクリックするとそれぞれの詳細を表示できます。

システムは、シャーシについての次の詳細ステータス情報を提供します。

- [障害 (Faults)] : システム内で生成された障害を一覧表示します。これらの障害は、[Critical]、[Major]、[Minor]、[Warning]、[Info] の重大度によってソートされます。一覧表示された障害ごとに重大度、障害の説明、原因、発生回数、最近発生した時刻を表示できます。また、障害が確認されているかどうかを確認できます。

障害についての追加情報を表示したり、障害を確認するには、該当する障害をクリックします。複数の障害を確認するには、確認する各障害の横にあるチェックボックスを選択して、[Acknowledge] をクリックします。複数の障害の選択と選択解除をすばやく切り替えるには、[Select All Faults] ボタンと [Cancel Selected Faults] ボタンを使用できます。



(注) 障害の根本原因に対処すると、その障害は次のポーリング間隔中にリストから自動的にクリアされます。特定の障害に対処する場合、現在処理中であることが他のユーザにわかるように、その障害を確認済みにすることができます。

- [Interfaces] : システムにインストールされているインターフェイスが表示されます。[All Interfaces] タブにインターフェイス名、動作状態、管理状態、受信したバイト数、送信したバイト数が表示されます。[ハードウェアバイパス] タブには、FTDアプリケーションのハードウェアバイパス機能でサポートされるインターフェイスペアだけが表示されます。各ペアについて、動作状態が表示されます (disabled : このペアでハードウェアバイパスは構成されていない、standby : ハードウェアバイパスは構成されているが、現在アクティブではない、bypass : ハードウェアバイパスでアクティブ)。
- [Devices & Network] : システムに設定されている論理デバイスを表示し、各論理デバイス (バー上でカーソルを合わせる) に次の詳細情報を提供します。デバイス名、ステータス、イメージバージョン、管理 IP アドレス、およびコア数。また、コンテナインスタンス転送テーブルおよび VLAN グループ テーブルの使用状況をページ下部に表示することもできます。
- [License] : (ASA 論理デバイスの場合) スマートライセンスが有効化になっているかどうかを表示し、Firepower ライセンスの現在の登録ステータスおよびシャーシのライセンス認可情報を示します。
- [Inventory] : シャーシに搭載されているコンポーネントをリスト表示し、それらのコンポーネントの関連情報 (コンポーネント名、コアの数、設置場所、動作ステータス、運用性、キャパシティ、電源、温度、シリアル番号、モデル番号、製品番号、ベンダー) を示します。